

【公報種別】 特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載
【部門区分】 第 1 部門第 2 区分
【発行日】 令和 6 年 8 月 2 日(2024.8.2)

【公開番号】 特開 2024-97818(P2024-97818A)
【公開日】 令和 6 年 7 月 19 日(2024.7.19)
【年通号数】 公開公報(特許)2024-134
【出願番号】 特願 2024-70518(P2024-70518)
【国際特許分類】

A 6 1 M 16/06(2006.01)

【F I】

A 6 1 M 16/06 Z

A 6 1 M 16/06 A

【手続補正書】

【提出日】 令和 6 年 7 月 25 日(2024.7.25)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】 特許請求の範囲

【補正対象項目名】 全文

【補正方法】 変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

呼吸マスクのためのフレームであって、該フレームは、使用時、患者の前頭部に対して近位側に位置するように構成された前頭部支持体を備え、該前頭部支持体は、カブラ接続部を備え、該カブラ接続部は、

フック部分であって、

前記フレームの前記前頭部支持体によって形成されたシャンクと、

前記シャンクに接続された曲げ部と、

前記曲げ部に接続された戻りアームと、

前記シャンクと前記戻りアームとの間に形成された喉状部分と、

を備えるフック部分と、

前記シャンクから前記戻りアームに向かって前記喉状部分内に延在するリブを備える、フレーム。

【請求項 2】

前記カブラ接続部は、前記前頭部支持体の先端部に位置している、請求項 1 に記載のフレーム。

【請求項 3】

前記シャンクは、使用時、患者の前頭部に対して近位側に位置するように構成され、前記戻りアームは遠位側に位置する、請求項 1 または 2 に記載のフレーム。

【請求項 4】

前記シャンクは、前記曲げ部にわたっておよそ 180°、前記戻りアームまで延在する、請求項 1～3 のいずれか一項に記載のフレーム。

【請求項 5】

前記戻りアームは、前記シャンクに対して近位側に内面を備え、前記シャンクに対して遠位側に外面を備え、前記外面は凸状に湾曲している、請求項 1～4 のいずれか一項に記載のフレーム。

【請求項 6】

前記戻りアームは、前記曲げ部を中心に、前記シャンクから離れるように曲がるように構成されている、請求項 1～5 のいずれか一項に記載のフレーム。

10

20

30

40

50

【請求項 7】

前記リブは、細長い実質的に矩形の押出部である、請求項 1 ～ 6 のいずれか一項に記載のフレーム。

【請求項 8】

前記リブが、前記曲げ部および前記戻りアームと接触する、請求項 1 ～ 7 のいずれか一項に記載のフレーム。

【請求項 9】

前記リブが、前記曲げ部および前記戻りアームから分離されている、請求項 1 ～ 7 のいずれか一項に記載のフレーム。

【請求項 10】

前記リブは、前記戻りアームよりも実質的に狭い幅を有する、請求項 1 ～ 9 のいずれか一項に記載のフレーム。

【請求項 11】

前記戻りアームの端部が、前記シャンクに向かって延在して、前記戻りアームと前記シャンクとの間に喉状部分の開口部を画定する、請求項 1 ～ 10 のいずれか一項に記載のフレーム。

【請求項 12】

前記戻りアームと前記シャンクとの間の前記喉状部分の開口部の幅が、前記戻りアームと前記シャンクとの間の前記喉状部分の幅より狭い、請求項 11 に記載のフレーム。

【請求項 13】

前記喉状部分の開口部の幅は、1.45 mm である、請求項 11 または 12 に記載のフレーム。

【請求項 14】

前記戻りアームの端部は出っ張りを備え、前記出っ張りの頂部は、前記戻りアームと前記シャンクとの間の前記喉状部分の開口部を形成する、請求項 11 ～ 13 のいずれか一項に記載のフレーム。

【請求項 15】

前記出っ張りの頂部は、前記戻りアームの端部からずれており、それにより、前記出っ張りは、前記喉状部分の開口部が前記戻りアームの端部に向かう方向において幅が狭くなるように、前記シャンクに向かって角度が付けられた面を有する、請求項 14 に記載のフレーム。

【請求項 16】

前記出っ張りは、半径を有する隅肉によって丸くされている、請求項 14 または 15 に記載のフレーム。

【請求項 17】

前記隅肉の半径は、2 mm である、請求項 16 に記載のフレーム。

【請求項 18】

前記リブと前記戻りアームとの間の距離は、前記戻りアームと前記シャンクとの間の前記喉状部分の開口部の幅と実質的に同様である、請求項 11 ～ 17 のいずれか一項に記載のフレーム。

【請求項 19】

前記曲げ部は、前記戻りアームが破碎しないまたは非弾性的に変形しないように、前記曲げ部内の応力を低減させる形状および／または厚さを有する、請求項 1 ～ 18 のいずれか一項に記載のフレーム。

【請求項 20】

前記フレームが、複数の呼吸マスクサイズに適合するように構成された汎用フレームである、請求項 1 ～ 19 のいずれか一項に記載のフレーム。

【手続補正 2】

【補正対象書類名】図面

【補正対象項目名】図 9 B

10

20

30

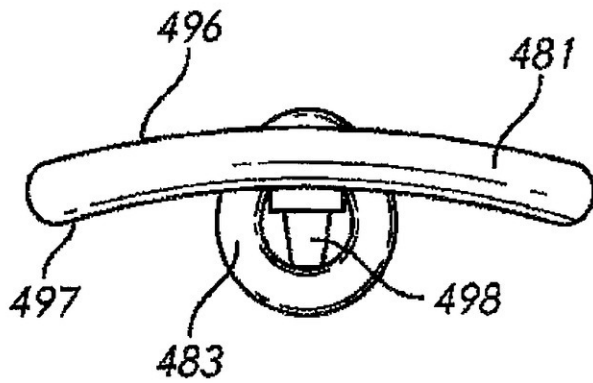
40

50

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 9 B】



10

【手続補正 3】

【補正対象書類名】図面

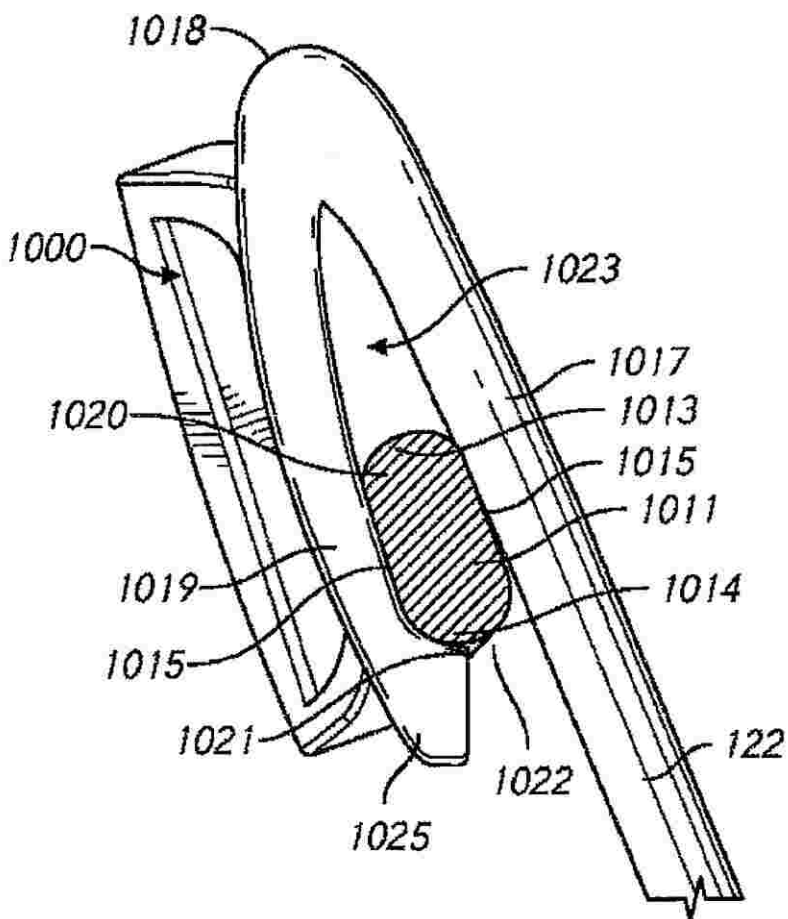
【補正対象項目名】図 1 7 D

【補正方法】変更

【補正の内容】

【図 1 7 D】

20



30

40

50